

## 春から教壇に立つ皆さんのお役に立てば・・・

中道嘉彦

3月に学部あるいは大学院を出て、春から教壇に立つ皆さん、ご卒業（ご修了）おめでとうございます。晴れて英語教員になられるわけですが、授業を進めていく過程で生徒さんから英語に関する基礎的な質問を受けることが多々あると思います。その場で即答できればそれに越したことはありませんが、次回の授業までの宿題に、となることもあるはずで。そんな時にお役に立てばと、英語の「なぜ？」や素朴な疑問とその答えに至る検索用キーワードのいくつかを順不同で並べてみました。

<疑問>	<キーワード>
doubt にはなぜ無音の b がある？	語源的綴字
email が動詞にもなるのはなぜ？	ゼロ派生、屈折語尾の消失
go の過去形はなぜ went?	補充法
have to はなぜ濁らない？	同化
a, i, u, e, o の綴字になぜ複数の発音？	大母音推移、短母音と長母音
MacDonald の Mac に意味がある？	父称
machine の ch はなぜ[j]？	フランス語入語
night の gh はなぜ発音しない？	音変化（中英語から近代英語にかけて）
north の形容詞 northern はなぜ濁る？	有声化、連濁
often の t はなぜ発音したりしなかったりする？	綴字発音
[s] と [θ] を区別するコツは？	摩擦音、歯擦音
tooth の複数形はなぜ teeth？	ウムラウト複数、i 母音変異
show に過去分詞が 2 つあるのはなぜ？	規則動詞と不規則動詞
talk の l はなぜ発音しない？	暗い l、l の母音化
William の愛称はなぜ Bill に？	短縮、両唇音

学部には 1981 年着任、院は 2010 年から教え始めました。私も 2018 年 3 月をもって麗澤大学を卒業します。その間、同僚の皆さんや学生さんから多くのことを学びましたし、職員の皆さんには何から何まで助けられました。心より感謝申し上げます。専任としては「卒業」ですが、しばらく学部と大学院で科目を担当しますので、今後ともよろしく願いいたします。

## 略歴 (中道嘉彦)

- 1971.4-1975.3 麗澤大学外国語学部イギリス語学科 (入学・卒業)  
1975.9-1976.5 米国カリフォルニア州 Johnston College 留学  
1976.9-1977.6 米国カリフォルニア州 UCLA, TESL Certificate Program 留学  
1978.4-1981.3 国際基督教大学大学院教育研究科博士前期課程英語教育専攻 (入学・修了)  
1981.4-1984.3 慶応義塾大学大学院文学研究科博士後期課程英文学専攻 (入学・満期退学)  
1986.6-1986.8 英国 Reading 大学、CALIS にて研修

## 主要業績

### I. 著書

- イギリス中世演劇研究会編『中世ウェイクフィールド劇集』、共著、篠崎書林、1987  
『これで読める・聴ける時事英単語集』、共著、麗澤大学出版会、2005  
*KIRAIGŌ — Buddhist Folk Plays in Japan —*、Thomson Corporation, 2007

### II. 論文

- “On the Use of the Historical Present in the *Gawair* Poems”、『藝文研究』、第四十三号、1982  
“On the Negatives in the *Gawair* Poems”、*Reitaku University Journal*, Vol. 42、1986  
“KIRAIGŌ, A BUDDHIST FOLK DRAMA”、*Reitaku University Journal*, vol. 59, 1994  
「鬼来迎と英国中世演劇」、『麗澤レビュー』第4巻、1998  
“KIRAIGŌ MONDŌ NERIKUYŌ”、*Reitaku University Journal*, vol. 68, 1999  
「鬼来迎と追善仏教」、『文学に読む<生と死>』岩元巖・中山理編著、ホソノスタンペリア、2000  
“Kiraigō Plays and Some Common Characteristics with the Western Culture”、『麗澤レビュー』第13巻、2007

### III. その他

#### 1) 辞典類

- 渡辺時夫監訳『英国を知る辞典』、共訳、研究社、1988  
寺澤芳雄監修『BBI 英和連語活用辞典』、共訳、丸善株式会社、1993  
竹林滋編『研究社 新英和大辞典』(第六版)、共著、研究社、2002  
『図解英和大辞典』、監訳、マクミランランゲージハウス、2002

#### 2) 文部科学省検定済高等学校用教科書

- PROGRESSIVE English Writing*、著作者代表、尚学図書、1995 (revised 1999)  
*GENIUS English Readings*、共著、大修館書店、2004 (revised 2008)